

# 6月議会

6月4日～6月29日

6月議会は15日から18日まで一般質問が行われ、21人の議員が一般質問をおこないました。岡田・山岡・小西の各議員は、コロナなどの焦眉の課題や市民の切実な要求をもとに提案、その実現をせまりました。3議員の質問概要は以下に掲載しています。29日の最終日本会議で、各議案・請願・意見書などの採決が行われます。



岡田 重美 議員



山岡 光広 議員



小西 喜代次 議員

岡田重美議員は、4項目について質問しました。

①夫婦同姓が義務付けられている国は日本だけ、ジェンダー平等社会実現のためにも、選択的夫婦別姓制度が求められており、制度改正について国へ働きかけるべきと市長に問いました。婚姻制度や家族のあり方に関する重要な問題であり、国の議論を見守りたいとの答弁。

②コロナ禍のもと、生活困窮者への支援として、低所得世帯へのエアコン購入費用の助成、「生理の貧困」への対応を求めました。エアコン費用の助成は、熱中症対策として重要だが、まずは生活保護世帯へのエアコン支給対象の拡大、要件見直しについて厚労省へ働きかけていきたいとのこと。「生理の貧困」では、市内小中学校のトイレに生理用品の常備を要望しました。教育委員会からは速やかに学校現場と検討したいとの答弁がありました。

③コロナ禍の今こそ、介護人材確保は急務であり、市独自の支援を強化するよう質しました。

④高齢者が利用しやすいよう、緊急通報シムテムの申請要件の柔軟な対応を求めました。

山岡光広議員は①原発避難マッチング計画、②新型コロナウイルスの安定的供給と接種体制の拡充、③75歳以上高齢者の「人間ドック」への助成を、④ランドセルとランリュック、⑤小児科医療の充実へ医師確保策について切実な要求実現を迫りました。

福井の原発群で苛酷事故が起こった場合、30キロ圏域の長浜市民の避難先に甲賀市が指定されていますが、詳細は公開されていないことから、「どの地域の住民がどこに避難するのか、マッチングが大事。具体化はどうか、公開すべき」と質問。市は「スポーツの森など三カ所を一時滞在場所とし、準備が整い次第市内78カ所の公共施設で受入れる計画」とまでは明らかにしたものの「訓練などは実施できていない」との答弁。

また、75歳以上には、人間ドックを助成する制度がないため、「後期高齢者医療制度ができる以前は助成の対象だった。ぜひ復活を。広域連合で実施しないなら市独自で実施を」と提案。市長は「高齢者は医療にかかる機会も多く疾病を早期発見できないと答えました。」

小西喜代次議員は、5項目質問。

①コロナの感染拡大防止のためにはPCR検査が欠かせないことから、市独自の検査の拡充、市立の医療、高齢者、教育施設など感染リスクの高い施設での、クラスター防止のために市立施設での社会的検査を求めました。市の答弁は、「県が一元的におこなうもの」とこれまでの繰り返し返しの答弁。

②幼保・小中学校再編計画について、「これまで再編検討協議会の結論を尊重するとされてきたが、小学校の存続を決めた10地域の再編検討協議会の報告書にもとづく対応が必要」と質しました。教育長は、「審議会を早々に立ち上げ、審議会の提言を踏まえ、今後の方向性をまとめていきたい」との答弁。地域の声を尊重するべきです。

このほかに、③市営住宅の入居条件について、国交省の局長通知で「税の滞納者を入居条件から除外するよう改める」としていることから通知にそった対応、④信楽高原鉄道への障がい者、高齢者への無料乗車制度の適用、⑤勅旨西恩寺橋の拡幅の早期実現、について質問しました。

## 原水爆禁止国民平和進行

### 「平和のバトン引き継ぎ式」

19日9時から市役所で、核兵器廃絶を訴えながら被爆地をめざして歩く「国民平和進行」の、引き継ぎ式が行われました。コロナ禍のもと、行進は行われず、橋本恒典市議会議員、伴孝史総務部長（市長代理）から挨拶をいただきました。



東京のお知らせのご紹介を  
6月25日告示、7月4日投票で都議選が行われます。ご親戚、お知り合いをご紹介ください。

**日本共産党**  
**甲賀市議員団ニュース**  
2021年 6月 27日 第362号



山岡 光広  
甲南町森尻 16  
Tel 86-2985  
Fax 86-0415



小西喜代次  
信楽町勅旨 456  
Tel 83-0765  
Fax 83-0765



岡田 重美  
土山町南土山甲 78-15  
Tel 66-0696  
Fax 66-0696